

【ホームページ公表文書】

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針第8－1－(2)－ア－(イ)－②に基づく公表

研究課題名

食品取扱現場における効果的なウイルス汚染対策の策定のための研究（25KA1001）

研究の対象

令和7年度から令和9年度に、食中毒や感染症調査でウイルス検査を受けた方の糞便等を研究材料とする。

研究の目的

HuNoVを検出した臨床検体（糞便等）を用い、HuNoVの分離培養を試みる。培養したHuNoVを用いて、種々の不活化実験に使用する。

研究期間

令和7年度から令和9年度まで

研究に用いる試料・情報の項目（種類）

令和7年度から令和9年度に、食中毒や感染症調査でウイルス検査を受けた方の糞便、検体採取日、年齢、性別

外部への情報の提供

研究結果については、ウイルス関連の学会等で報告する。

利用する者の範囲（共同研究機関の名称及び研究者の氏名）

共同研究は行いません。

研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター

吉村 和久

研究責任者の所属・氏名

東京都健康安全研究センター

吉村 和久